

平成30年12月14日
東京土地家屋調査士会
研 修 部

平成30年度法令実務研修会の開催について（予告）

平素は会務運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、標記研修会を下記のとおり開催することと致しましたので、ご予定方をいただけますよう、お知らせ致します。

なお、本研修会の詳細については、後日、開催通知（ハガキ）をご送付いたしますとともに、本会ホームページをもってご案内させていただきます。

また、本研修会は、会員研修要綱第4条の規定に基づき、「必須研修」として位置付けましたので、会員各位におかれては、**必ず受講くださるよう、お願い致します**。（会則第86条第1項、会員研修要綱第5条をご参照ください。）

記

1. 開催日時 平成31年2月6日（水）13時20分～17時50分（予定）
(受付開始：12時30分)

2. 研修会場 なかのZERO 大ホール（「案内図」をご参照ください。）

住 所：東京都中野区中野2-9-7
電 話：03-5340-5000

3. 開催概要 （第一部）東京会最新技術専門部会調査研究報告

講 師：最新技術検討専門部会 部会員

《講演予定の内容》

本専門部会では、土地家屋調査士業務における技術イノベーションの活用を考察すべく、GNSS測量の実証実験を実施した。

当日は実証実験の結果と併せて、今後期待される技術革新と土地家屋調査士像についての研究報告を行う。

- （第二部）（仮）オンライン登記申請における資格者代理人方式について

講 師：原田克明 業務担当理事（日調連オンライン登記推進室 副室長）

《講演予定の内容》

現在、法務省では、オンライン登記申請における資格者代理人方式の導入を検討していることから、当該方式の概要及びその検討状況等を説明する。

- （第三部）（仮）畦畔の知識と 業務遂行上の対応について

講 師：畦畔問題プロジェクトチーム メンバー

《講演予定の内容》

今期、本プロジェクトチームは、これまで本会が約10年にわたり実施してきた、「処理未済により「無地番地」となっている畦畔」に関する調査・研究の成果及び当該畦畔に係る諸事案の解決に向けて東京法務局や関東財務局と協議を重ねる中で得られた情報等を取りまとめたことから、当日はその調査・研究の成果及び情報を発表するとともに、当該畦畔に関連する業務を処理する上での留意点等を説明する。

※ 題名及び研修内容については、一部変更する場合がありますのでご了承ください。

- 4. 受講料 無料
- 5. 受講対象 本会会員、本会会員の補助者、関ブロ内各会会員
- 6. 申込方法 事前申込は不要です。直接会場へお越しください。
- 7. CPDポイント 4ポイント ※ 遅刻早退があるときは、これと異なる場合があります。

〔なかのZERO 大ホール 案内図〕



〔交通案内〕

JRまたは東京メトロ東西線の中野駅南口から徒歩8分

※ 当該施設は西館と本館がありますが、本研修会は「本館」で実施いたします。

※ 研修会場には専用駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。